

日本核医学会分科会
第 53 回腫瘍・免疫核医学研究会

日時：2016 年 4 月 23 日（土）18:00 ～

会場：大阪国際交流センター（3階 中会議室「銀杏」）

住所：大阪市天王寺区上本町 8-2-6

電話：06-6773-8182（代表）

参加費：2000 円（研修医無料）

（軽食付き）

*クロークは 18:00 に閉まりますのでお気をつけ下さい。

大会長：佐賀 恒夫
京都大学

【プログラム】

開会挨拶 18:00 ~ 18:05 大会長 佐賀 恒夫 (京都大)

一般演題 (発表 7 分、討論 3 分) 18:05 ~ 19:05 座長 中本 裕士 (京都大)

1. 「ゼヴァリン療法における In-111 抗体と FDG の腫瘍内不均一性解析」

演者氏名：花岡 宏平

共同演者氏名：細野 眞

(所属：近畿大学高度先端総合医療センター)

2. 「FDG-PET におけるメトホルミンの影響について」

演者氏名：野橋 智美

共同演者氏名：中本 裕士、石守 崇好、子安 翔、
有本 麻耶、西松 佳代、中本 隆介、加藤 彩子、
渡部 正雄、富樫 かおり

(所属：京都大学大学院医学研究科放射線医学講座 (画像診断・核医学))

3. 「静脈投与または経口投与における正常ラットのアスタチン-211 とヨウ素-123 の甲状腺集積の比較」

演者氏名：池田 隼人

共同演者氏名：渡辺 晋一郎、下瀬川 恵久、畑澤 順

(所属：大阪大学 核医学講座)

4. 「FDG-PET/CT が有用であった中枢神経発生の血管内リンパ腫の一例」

演者氏名：東山 央

共同演者氏名：小森 剛、濱田 貴光、重里 寛、中
井 豪、小山 光博、鳴海 善文

(所属：大阪医科大学 放射線医学教室)

5. 「甲状腺癌に対する放射性ヨウ治療後の唾液腺障害 — 積算投与量との関係」

演者氏名：中駄 邦博①

共同演者氏名：櫻井正之①、大森桂一②、古田 康③

(所属：①北光記念病院、②北海道大学病院、③手稲
溪仁会病院)

6. 「甲状腺乳頭癌の術後アブレーションにおけるヨウ素制限と食塩摂取量の関係 — 低ナトリウム血症は生じるのか？」

演者氏名：田村 美香

共同演者氏名：中駄 邦博、櫻井正之

(所属：北光記念病院 放射線科)

特別講演 1 19:05 ~ 19:35

座長 佐賀 恒夫 (京都大)

1. 「腫瘍診断・放射線治療に有用な放射性核種の製造 — 実践と課題」

放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター

分子認識研究プログラム 主任研究員

永津 弘太郎 先生

特別講演 2 19:35 ~ 20:15

座長 佐賀 恒夫 (京都大)

2. 「 α 核種ターゲット治療の現状と将来展望」

近畿大学高度先端総合医療センター 教授

細野 眞 先生

次回開催通知 20:15~20:20

第 54 回研究会大会長 沖崎 貴琢 先生 (旭川医大)

閉会挨拶 20:20~20:25

代表世話人 絹谷 清剛

【講演機材に関するご注意】

1. 音声出力はできません音声出力はできません。
2. 各自ノート型パソコンをご持参下さい。
*事務局ではノート型パソコンを用意しておりませんので、データ (CD-R, USB メモリースティック) のお持ち込みでは発表できません。
3. ノート型パソコンへの映像ケーブルは Mini-D-SUB15Pin のコネクタを必ず各自でご持参下さい。
* 事務局では変換コネクタを用意しておりません。
4. AC アダプターを各自でご持参ください

【交通のご案内】

大阪国際交流センター（大阪市天王寺区上本町8-2-6、第16回日本核医学会春季大会会場）

（最寄駅のご案内）

電車 ● 近鉄大阪上本町駅（400m）、地下鉄千日前線・谷町九丁目駅（500m）、地下鉄谷町線谷町九丁目駅（600m）、
地下鉄谷町線・四天王寺前夕陽ヶ丘駅（500m）

